

交付図書の訂正について

平成26年1月8日

(契約責任者) 東日本高速道路株式会社東北支社

支社長 野村 浩

平成25年10月7日付けで入札公告を行った「東北中央自動車道 赤湯工事」に係る交付図書の内容の一部に誤りがありましたので、別添のとおり訂正します。

【訂正する交付図書】

- ①特記仕様書
- ②設計図面⑦-1 (共通)
- ③設計図面⑦-2 (トンネル)
- ④設計図面⑦-3-3 (土工・函渠工)

別添「正誤表」をご覧ください。

東北中央自動車道

赤湯工事

設計図書正誤表

平成26年1月

東日本高速道路株式会社東北支社

山形工事事務所

工事名)東北中央自動車道 赤湯工事

正誤表(1/2)

対象	誤	正	備考
特記仕様書	特記仕様書「9関連工事に関する事項 9-1」に関連工事が未記載	特記仕様書「9関連工事に関する事項 9-1」に関連工事を追加 特記仕様書(訂正後)参照	追加
特記仕様書	特記仕様書「11-1工事用道路の指定」及び「11-2工事用道路の共同使用」に関連工事が未記載	特記仕様書「11-1工事用道路の指定」及び「11-2工事用道路の共同使用」に関連工事追加 特記仕様書(訂正後)参照	追加
特記仕様書	特記仕様書「15-2騒音及び振動の防止」の記載の誤り	特記仕様書「15-2騒音及び振動の防止」の記載の訂正 特記仕様書(訂正後)参照	訂正
設計図面⑦-1 共通	設計図面「1/20 位置図」の旗上げの誤り	設計図「1/20 位置図」の旗上げの追加 設計図面⑦-1共通(訂正後)参照	追加
設計図面⑦-1 共通	設計図面「2/20 記号説明表」の記載の誤り	設計図「2/20 記号説明表」の記載の訂正 設計図面⑦-1共通(訂正後)参照	訂正
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「49/130 起点側坑門工平面図」の旗上げの誤り	設計図「49/133 起点側坑門工平面図」の旗上げの訂正 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	訂正
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「92/133 非常用施設箱抜工図(18)」の抜け	設計図面「92/133 非常用施設箱抜工図(18)」の追加 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	追加
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「93/133 非常用施設箱抜工図(19)」の抜け	設計図面「93/133 非常用施設箱抜工図(19)」の追加 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	追加
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「94/133 非常用施設箱抜工図(20)」の抜け	設計図面「94/133 非常用施設箱抜工図(20)」の追加 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	追加
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「95/133 非常用施設箱抜工図(21)」の抜け	設計図面「95/133 非常用施設箱抜工図(21)」の追加 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	追加
設計図面⑦-2 トンネル	設計図面「97/130 洗浄水貯留槽平面図」の旗上げの誤り	設計図「101/133 洗浄水貯留槽平面図」の旗上げの訂正 設計図面⑦-2トンネル(訂正後)参照	訂正
	以下次頁		

正

なお、上記の施工期間における除雪費は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、別途支払は行わない。また、上記に示す期間は現時点での予定であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとする。

やむを得ず施工期間以外において作業を行う必要がある場合は、受注者は、理由を付した書面と施工計画書を監督員に提出し、承認を得なければならない。

なお、上記の承諾を得て上記の施工期間外に作業を行った場合の増加費用については、すべて受注者の負担とし別途支払は行わないものとする。

ただし、監督員が上記の施工期間外に工事を行うことを指示した場合は、それに従うものとし、これに必要な費用は、別途監督員と受注者間で協議し定めるものとする。

9 関連工事に関する事項

9-1 契約書第2条に規定する当社または他の機関の発注に係る第三者が施工する他の工事は下表のとおりとする。

Table with 5 columns: 工事名等, 主な関連事項, 予定工期, 施行主体, 受注者等名. Rows include items like '保金工事業務等の実施に関する年度協定' and '東北中央自動車道 中川地区工専用道路工事'.

誤

なお、上記の施工期間における除雪費は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、別途支払は行わない。また、上記に示す期間は現時点での予定であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとする。

やむを得ず施工期間以外において作業を行う必要がある場合は、受注者は、理由を付した書面と施工計画書を監督員に提出し、承認を得なければならない。

なお、上記の承諾を得て上記の施工期間外に作業を行った場合の増加費用については、すべて受注者の負担とし別途支払は行わないものとする。

ただし、監督員が上記の施工期間外に工事を行うことを指示した場合は、それに従うものとし、これに必要な費用は、別途監督員と受注者間で協議し定めるものとする。

9 関連工事に関する事項

9-1 契約書第2条に規定する当社または他の機関の発注に係る第三者が施工する他の工事は下表のとおりとする。

Table with 5 columns: 工事名等, 主な関連事項, 予定工期, 施行主体, 受注者等名. Rows include items like '保金工事業務等の実施に関する年度協定' and '東北中央自動車道 中川地区工専用道路工事'.

1-1 工事用道路に関する事項

1-1-1 工事用道路の指定

共通仕様書 1-22-1 の規定に基づき指定する工事用道路は、「位置図」に示すとおりとし、その路線名、巾員及び延長等は、下表のとおりとする。

路線名 又は場所	巾員	延長	路面	用地	使用 開始時期	施工者	備考
1 米沢南橋道路	12.0m	150m	舗装	無償	—	—	既設
2 国道 13 号	9.0m	2600m	舗装	無償	—	—	既設
3 市道川尻線	7.5m	1800m	舗装	無償	—	—	既設
4 本線内 工事用道路	8.0m	1000m	砂利	無償	—	当該工事	既設 付替
5 本線内 工事用道路	8.0m	800m	砂利	無償	—	当該工事	新設
6 国道 113 号	11.2m	300m	舗装	無償	—	—	既設
7 町道薄原前谷 地 2 号線	4.0m	450m	砂利	無償	—	当該工事	既設 拡幅
8 市道中大河線	8.0m	800m	舗装	無償	平成 26 年 2 月	中川地区工 事用道路工 事	新設
9 市道中大河山 線	8.0m	680m	舗装	無償	平成 26 年 2 月	中川地区工 事用道路工 事	新設
10 本線内工事用 道路工事	4.0m	970m	砂利	無償	平成 26 年 2 月	中川地区工 事用道路工 事	新設
11 本線内工事用 道路工事	8.0m	200m	砂利	無償	平成 25 年 4 月	未定	新設

1-1-2 工事用道路の共同使用

11-1 に示す工事用道路のうち、共通仕様書 1-22-5 に規定する工事用道路は、下表のとおりとする。

番号	工事名	受注者
1, 2	東北中央自動車道 中川工事用道路工事	熊松田組
1, 2, 6, 7	本線工事 (工事件名未定) (既設側)	未定
8, 9, 10, 11	本線工事 (工事件名未定) (新設側)	未定
1, 2	土工、河川工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 6, 7	橋上部工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	舗装工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	施設工事 (工事件名未定)	未定

1-1 工事用道路に関する事項

1-1-1 工事用道路の指定

共通仕様書 1-22-1 の規定に基づき指定する工事用道路は、「位置図」に示すとおりとし、その路線名、巾員及び延長等は、下表のとおりとする。

路線名 又は場所	巾員	延長	路面	用地	使用 開始時期	施工者	備考
1 米沢南橋道路	12.0m	150m	舗装	無償	—	—	既設
2 国道 13 号	9.0m	2600m	舗装	無償	—	—	既設
3 市道川尻線	7.5m	1800m	舗装	無償	—	—	既設
4 本線内 工事用道路	8.0m	1000m	砂利	無償	—	当該工事	既設 付替
5 本線内 工事用道路	8.0m	800m	砂利	無償	—	当該工事	新設
6 国道 113 号	11.2m	300m	舗装	無償	—	—	既設
7 町道薄原前谷 地 2 号線	4.0m	450m	砂利	無償	—	当該工事	既設 拡幅

1-1-2 工事用道路の共同使用

11-1 に示す工事用道路のうち、共通仕様書 1-22-5 に規定する工事用道路は、下表のとおりとする。

番号	工事名	受注者
1, 2	東北中央自動車道 中川工事用道路工事	熊松田組
1, 2, 6, 7	本線工事 (工事件名未定)	未定
1, 2	土工、河川工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 6, 7	橋上部工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	舗装工事 (工事件名未定)	未定
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7	施設工事 (工事件名未定)	未定

正

14-9 保安に関する費用

(1) 本特記仕様書 14-4 に要する費用は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、14-2、3、5、6、7、8 に要する費用は諸経費に含まれるものとし、別途支払は行わないものとする。
(2) 受注者は、本特記仕様書 14-4 の表以外の箇所であっても、必要がある場合は交通誘導員等を配置しなければならない。なお、監督員が交通誘導員等の配置の変更を指示した場合は、これに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

15 環境保全に関する事項

15-1 井戸等の枯渇対策

本線沿線には、飲料水及び水田の灌漑用水のための浅井戸や沢水を利用した簡易水道が点在しており、これらが工事によって枯渇するおそれがあるので、工事中、受注者はこれらの物件について、状況の把握に努め、変状が認められた場合には、直ちに監督員に報告しなければならない。この場合において監督員が必要と認めて観測及び対策工等を指示した場合、受注者は、その指示に従うものとし、これらに要する費用について必要と認められるときは、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

15-2 騒音及び振動の防止

(1) 受注者は、施工に伴う工事用機械及び車両の騒音・振動対策について、近隣の地域住民へ十分な配慮を講じて施工を行わなければならない。
(2) 受注者は、本坑掘削に伴う騒音対策として、トンネル起点側坑口部付近及びびりり仮置場に防音設備（防音扉、防音壁）を設置するものとし、防音設備の計画及び施工方法について記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない。防音設備の設置に要する費用は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、別途支払は行わないものとする。
(3) 上記 (2) の対策を講じたにもかかわらず工事中に発破等による著しい振動及び騒音等の発生により、防音設備の変更及び追加等の特別な対策を監督員が指示した場合は、受注者はそれに従うものとし、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

15-3 砂塵等の防止

受注者は、工事用機械及び車両の走行と発破による砂塵等の被害を第三者に及ぼさないよう善良な管理を行うものとする。

15-4 汚濁水処理

工事中の汚濁水は、関係法令に従って濁りの除去等の処理を行った後放流しなければならない。なお、受注者は、汚濁水の処理方法について記載した計画書を監督員に提出するものとする。

誤

14-9 保安に関する費用

(1) 本特記仕様書 14-4 に要する費用は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、14-2、3、5、6、7、8 に要する費用は諸経費に含まれるものとし、別途支払は行わないものとする。
(2) 受注者は、本特記仕様書 14-4 の表以外の箇所であっても、必要がある場合は交通誘導員等を配置しなければならない。なお、監督員が交通誘導員等の配置の変更を指示した場合は、これに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

15 環境保全に関する事項

15-1 井戸等の枯渇対策

本線沿線には、飲料水及び水田の灌漑用水のための浅井戸や沢水を利用した簡易水道が点在しており、これらが工事によって枯渇するおそれがあるので、工事中、受注者はこれらの物件について、状況の把握に努め、変状が認められた場合には、直ちに監督員に報告しなければならない。この場合において監督員が必要と認めて観測及び対策工等を指示した場合、受注者は、その指示に従うものとし、これらに要する費用について必要と認められるときは、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

15-2 騒音及び振動の防止

(1) 受注者は、施工に伴う工事用機械及び車両の騒音・振動対策について、近隣の地域住民へ十分な配慮を講じて施工を行わなければならない。
(2) 受注者は、本坑掘削に伴う騒音対策として、トンネル起点側坑口部付近及びびりり仮置場に防音設備（防音扉、防音壁）を設置するものとし、防音設備の計画及び施工方法について記載した施工計画書を監督員に提出しなければならない。防音設備の設置に要する費用は、関連する単価表の項目に含まれるものとし、別途支払は行わないものとする。
(3) 上記 (2) の対策を講じたにもかかわらず工事中に発破等による著しい振動及び騒音等の発生により、防音設備の変更及び追加等の特別な対策を監督員が指示した場合は、受注者はそれに従うものとし、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

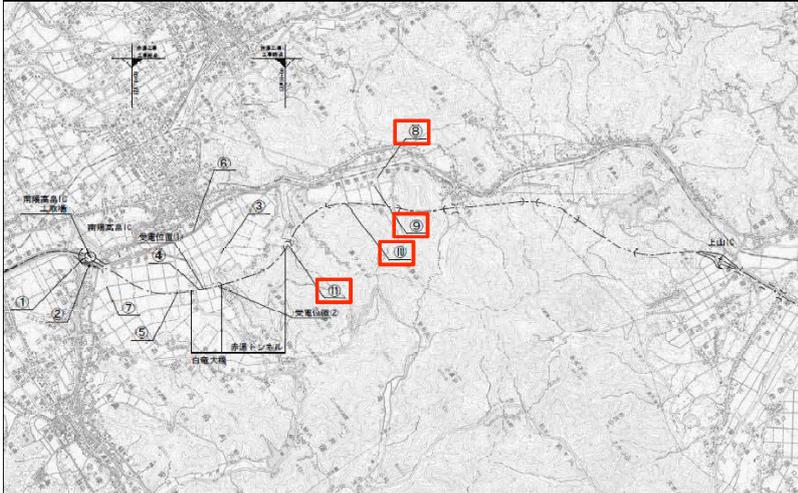
15-3 砂塵等の防止

受注者は、工事用機械及び車両の走行と発破による砂塵等の被害を第三者に及ぼさないよう善良な管理を行うものとする。

15-4 汚濁水処理

工事中の汚濁水は、関係法令に従って濁りの除去等の処理を行った後放流しなければならない。なお、受注者は、汚濁水の処理方法について記載した計画書を監督員に提出するものとする。

位置図



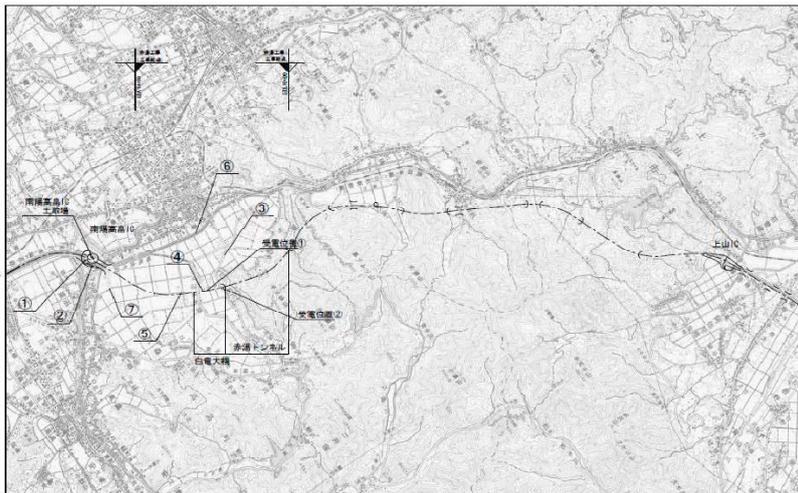
工事用道路

番号	道路名称
①	米沢南陽道路
②	国道113号
③	市道 川原線
④	本線内工事用道路
⑤	本線内工事用道路
⑥	国道113号
⑦	町道湯原前谷地之巻線
⑧	市道中大沢線
⑨	市道中大沢山崎線
⑩	本線内工事用道路
⑪	本線内工事用道路

正

設計者		位置図	
図面番号	1/20	図面名称	位置図
縮尺	1:50,000 (縮尺)	縮尺	1:50,000 (縮尺)
図面作成	設計者	図面作成	設計者
図面確認	設計者	図面確認	設計者

位置図



工事用道路

番号	道路名称
①	米沢南陽道路
②	国道113号
③	市道 川原線
④	本線内工事用道路
⑤	本線内工事用道路
⑥	国道113号
⑦	町道湯原前谷地之巻線

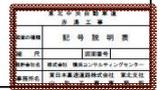
副

設計者		位置図	
図面番号	1/20	図面名称	位置図
縮尺	1:50,000 (縮尺)	縮尺	1:50,000 (縮尺)
図面作成	設計者	図面作成	設計者
図面確認	設計者	図面確認	設計者

記号説明表

工種	記号	名称	記号説明	シートNO	工種	記号	名称	記号説明	シートNO
構築 トンネル 構築 工	トンネル LxLm 覆層 LxetLm	覆層	a+b:スリット L:長さ		集 水	Dc-a-b-c (F)	敷水溝	a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D001
	トンネル LxLm	トンネル	L:長さ			Dc-a-b-c (F)	点検 (巾なし点検) 付敷水溝	a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D002
用 ・ 排 水	C-Bx-aXbXL	カルポートボックス	a:幅 b:内径 L:長さ		Dc (D)-a-b-c (F)	点検 (幅なし点検) 付敷水溝	(D):幅なし点検 a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D003	
	Dc-PuL-a-b-L	プラスチックコンクリートU型溝	a:幅 b:長さ L:長さ	D101	Dc (Sp)-a-b-c (F)	点検 (幅なし点検) 付敷水溝 (Sp)	(Sp):幅なし点検 a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D004	
	Dc-PuL-a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝	a:幅 b:長さ (F):蓋 L:長さ	D101	Dc-S-a-b-c	塩土裏返し埋土型埋設排水溝 (土工型)	a:幅 b:幅 c:長さ	D005	
	Dc-Bf-a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (ボタアリユム)	ボ:ボタアリユム a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D102-1	Dc-M-a-b-c	中央分離帯排水溝 (土工型)	a:幅 b:幅 c:長さ	D009	
	Dc-PuL (G) a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (埋設用)	(G):埋設用 a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D103	排水 設備 水路	Fr-Rd (Aa)-WXL	溝	(Aa):アスファルト舗装 (Sb):砂利層 W:幅 L:長さ	
	Dc-U (G) a-b (F)-L	点検 (グレータ付) 埋設用コンクリート溝	(G):グレータ付 a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D115	Fr-Rd (Sa)-WXL	溝			
	P-Bc-a-b (F)-L	プラスチックボックス	a:幅 b:長さ (F):蓋 L:長さ		Fr-Rd (Aa)-WXL	溝			
	PCV (I)-a-L	プラスチックコンクリートU型溝 (点検なし)	(I):点検なし a:幅 L:長さ	D105	RL-Rd (Aa)-WXL	付設溝			
	Dv-Bf-a-b (I)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (ボタアリユム)	ボ:ボタアリユム (I):点検なし a:幅 b:長さ L:長さ	D131-1	RL-Ww-a-b-L	付設溝	a:幅 b:長さ L:長さ		
	Ev-B (C)-L	排水工	B:埋土層 (C):コンクリート L:長さ	D133	Gr-C-E-L	ガードレール	C:幅 E:土中タイプ L:長さ		
用 途 水 管	P (Pa)-3-a-D (Sd-B)-L	埋設用ポリエチレン管 (付埋設用)	(Pa):3-3埋設用 (Sd-B):埋設用120° 埋設用 L:長さ	D202	その他				

正



記号説明表

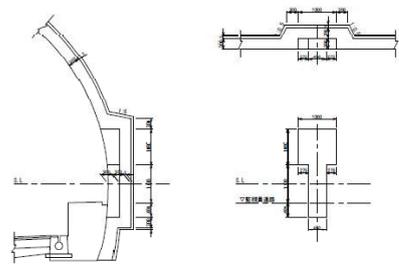
工種	記号	名称	記号説明	シートNO	工種	記号	名称	記号説明	シートNO
構築 トンネル 構築 工	トンネル LxLm 覆層 LxetLm	覆層	a+b:スリット L:長さ		集 水	Dc-a-b-c (F)	敷水溝	a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D001
	トンネル LxLm	トンネル	L:長さ			Dc-a-b-c (F)	点検 (巾なし点検) 付敷水溝	a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D002
用 ・ 排 水	C-Bx-aXbXL	カルポートボックス	a:幅 b:内径 L:長さ		Dc (D)-a-b-c (F)	点検 (幅なし点検) 付敷水溝	(D):幅なし点検 a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D003	
	Dc-PuL-a-b-L	プラスチックコンクリートU型溝	a:幅 b:長さ L:長さ	D101	Dc (Sp)-a-b-c (F)	点検 (幅なし点検) 付敷水溝 (Sp)	(Sp):幅なし点検 a:幅 b:幅 c:長さ (F):蓋	D004	
	Dc-PuL-a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝	a:幅 b:長さ (F):蓋 L:長さ	D101	Dc-S-a-b-c	塩土裏返し埋土型埋設排水溝 (土工型)	a:幅 b:幅 c:長さ	D005	
	Dc-Bf-a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (ボタアリユム)	ボ:ボタアリユム a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D102-2	Dc-M-a-b-c	中央分離帯排水溝 (土工型)	a:幅 b:幅 c:長さ	D009	
	Dc-PuL (G) a-b (F)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (埋設用)	(G):埋設用 a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D103	排水 設備 水路	Fr-Rd (Aa)-WXL	溝	(Aa):アスファルト舗装 (Sb):砂利層 W:幅 L:長さ	
	Dc-U (G) a-b (F)-L	点検 (グレータ付) 埋設用コンクリート溝	(G):グレータ付 a:幅 b:長さ L:長さ (F):蓋	D115	Fr-Rd (Sa)-WXL	溝			
	P-Bc-a-b (F)-L	プラスチックボックス	a:幅 b:長さ (F):蓋 L:長さ		Fr-Rd (Aa)-WXL	溝			
	PCV (I)-a-L	プラスチックコンクリートU型溝 (点検なし)	(I):点検なし a:幅 L:長さ	D105	RL-Rd (Aa)-WXL	付設溝			
	Dv-Bf-a-b (I)-L	プラスチックコンクリートU型溝 (ボタアリユム)	ボ:ボタアリユム (I):点検なし a:幅 b:長さ L:長さ	D131-1	RL-Ww-a-b-L	付設溝	a:幅 b:長さ L:長さ		
	Ev-B (C)-L	排水工	B:埋土層 (C):コンクリート L:長さ	D133	Gr-C-E-L	ガードレール	C:幅 E:土中タイプ L:長さ		
用 途 水 管	P (Pa)-3-a-D (Sd-B)-L	埋設用ポリエチレン管 (付埋設用)	(Pa):3-3埋設用 (Sd-B):埋設用120° 埋設用 L:長さ	D202	その他				

記



非常用施設箱抜工図(18) s=1.30
端字盤
C1-a(H)-B, C11-a(H)-B 断面

箱抜工図



数量表

品名	単位	C1-a(H)-B	C11-a(H)-B
箱	個	10	37
取付ボルト	個	7	7
取付ナット	個	7	7
取付ワッシャー	個	7	7
取付スペーサー	個	7	7
取付ボルト	個	7	7
取付ナット	個	7	7
取付ワッシャー	個	7	7
取付スペーサー	個	7	7
取付ボルト	個	7	7
取付ナット	個	7	7
取付ワッシャー	個	7	7
取付スペーサー	個	7	7
取付ボルト	個	7	7
取付ナット	個	7	7
取付ワッシャー	個	7	7
取付スペーサー	個	7	7

非常用施設箱抜工図 (18)

図 18

設計者 〇〇〇

設計部 〇〇〇

設計日 〇〇/〇〇/〇〇

設計所 〇〇〇

設計者 〇〇〇

設計部 〇〇〇

設計日 〇〇/〇〇/〇〇

設計所 〇〇〇

正

なし

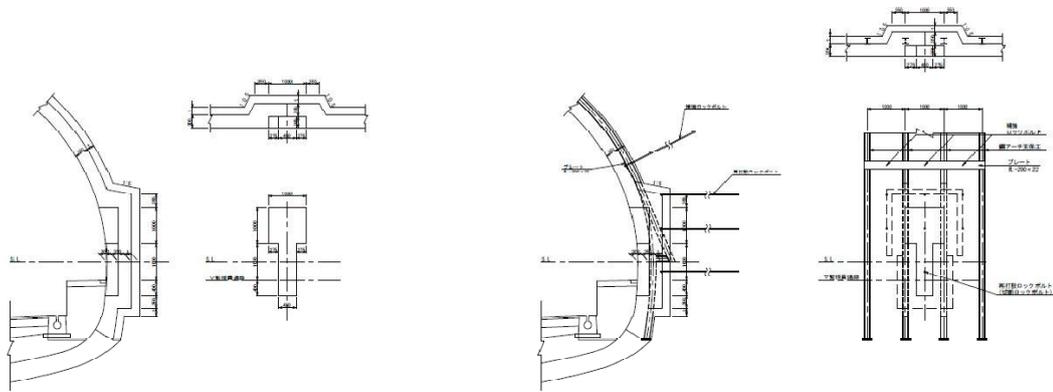
誤

非常用施設箱抜工図(19) S/F.30

端子盤
D111a00-4-K 断面

箱抜工図

補強工図



数量表

パネーション	計11台	44
端子盤	計	20
取付ボルト	計	1,200
取付ナット	計	800
取付ワッシャー	計	800
補強鋼材	計	4.122
鋼板	計	1.001
プレート	計	4.001
中央ボルト	計	4.001
鋼製基礎工役	計	450.0
計	数量	14.1

ロックボルト切断・再打設数量表

パネーション	計11台	44
ロックボルト	計	1,000
取付ボルト	計	1,200
取付ナット	計	800
取付ワッシャー	計	800

設計者	非常用施設撤去工図(19)
設計者	中央建設コンサルタンツ株式会社
設計者	東京都建設局

正

なし

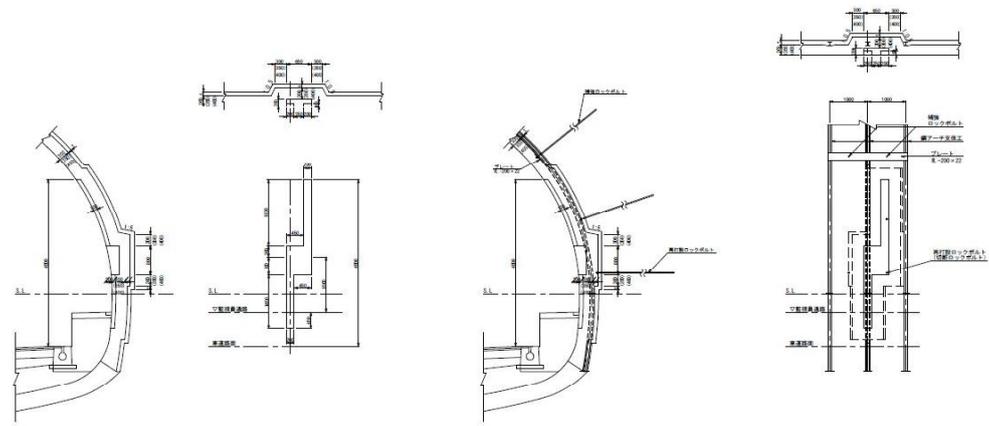
誤

非常用施設箱抜工図(20) S=1:30
ELB盤

箱抜工図

補強工図

C1-a(0)-B、C11-a(0)-B、D1-a(0)-B、D11a(0)-5-B、C11(0)B-L(R) 断面



数量表

パネーション	C1-a(0)-B	C11-a(0)-B	D1-a(0)-B	D11a(0)-5-B	C11(0)B-L(R)
鋼板	32	32	32	32	32
鋼材設置量	7	7	7	7	7
鋼材重量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鋼材コンクリート	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
コンクリート	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鉄筋重量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鉄筋	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鉄筋重量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
鉄筋コンクリート	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
コンクリート	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
コンクリート重量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
コンクリート	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

ロックボルト切断・再打設物数量表

パネーション	C1-a(0)-B	C11-a(0)-B	D1-a(0)-B	D11a(0)-5-B	C11(0)B-L(R)
ロックボルト切断	0	0	0	0	0
再打設	0	0	0	0	0

東立中央建設株式会社
 設計部
 非常用施設箱抜工図(20)
 図名
 図号
 設計者
 校核者
 承認者
 発行日

正

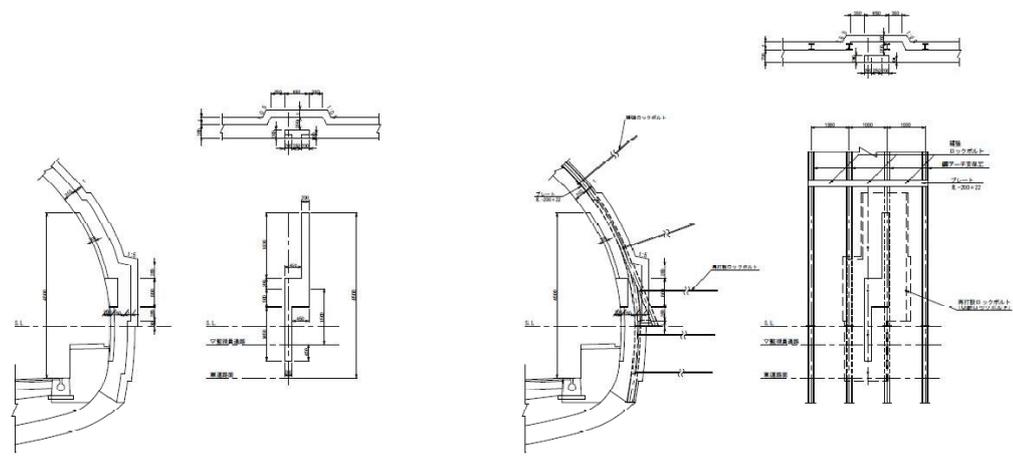
誤

なし

非常用施設箱抜工図(21) S=1:30
ELB壁

箱抜工図

補強工図
D1118.00-4-K 側面



数量表

品名	単位	数量
鋼板	㎡	25
鋼管	㎡	1.00
埋設コンクリート	㎡	2.00
コンクリート	㎡	0.50
養生シート	㎡	0.10
その他	㎡	0.50
計	㎡	7.60
注	㎡	14.0
計	㎡	14.0

ロックボルト切部・再打設数量表

品名	単位	数量
ロックボルト	本	14000
母 打 釘	本	5

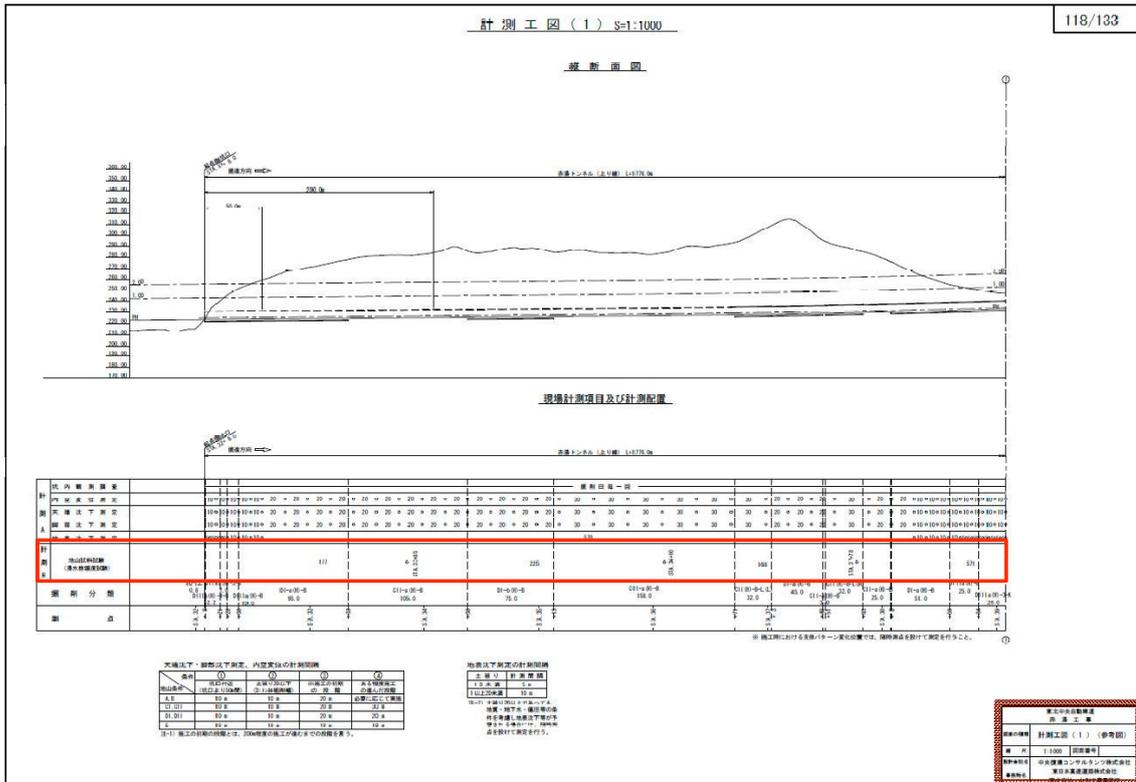
東武中央線東横
線 第 二 期
非常用施設箱抜工図 (21)
縮 尺 1:30 (図面番号)
製 図 日 期 2018.05.15
製 図 者 佐藤 誠一

正

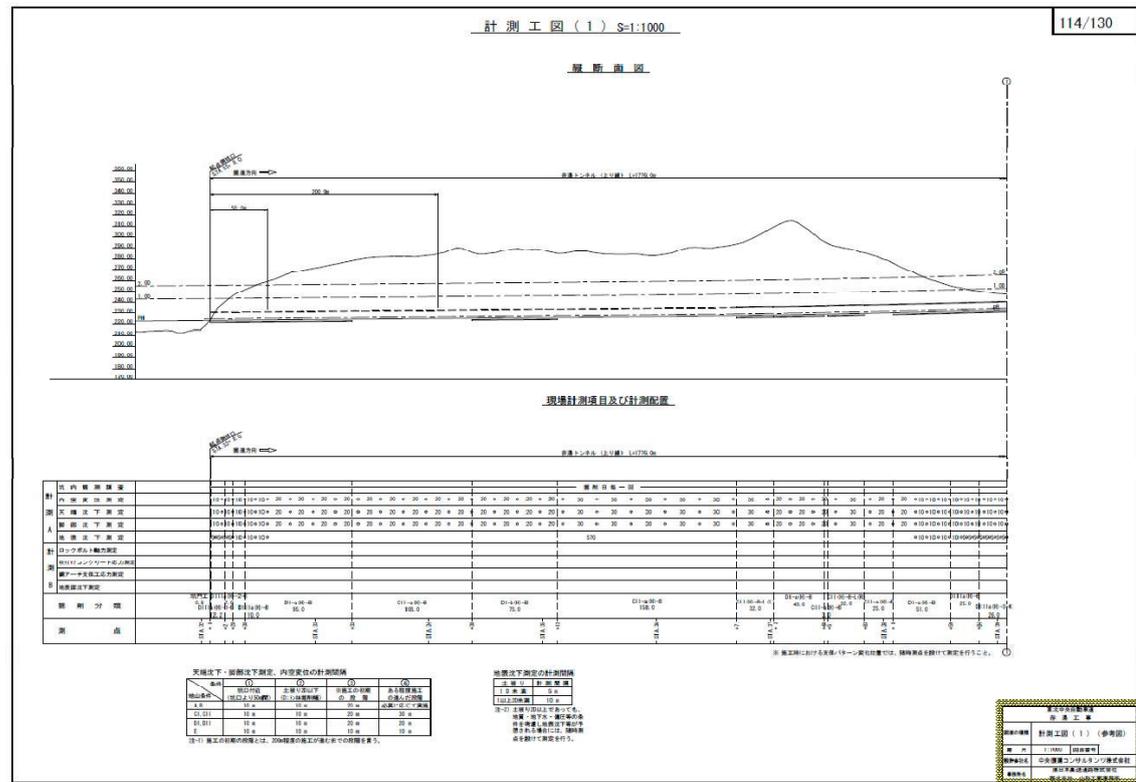
誤

なし

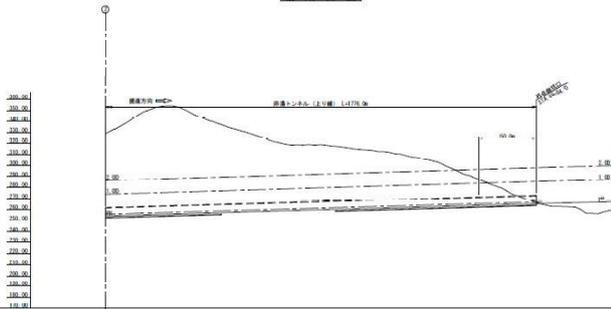
正



誤



縦断面図



現場計測項目及び計測配置

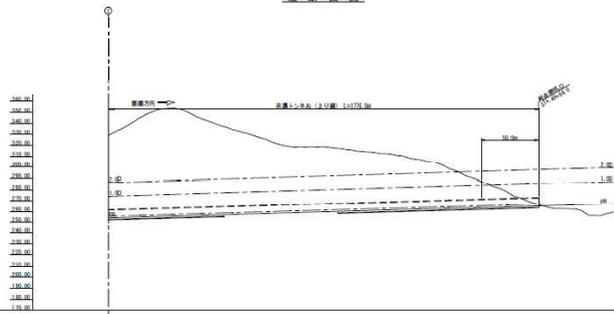
Table with columns for measurement items (e.g., 縦断面計測, 断面計測) and their configurations.

Table titled '天橋台下・掘削台下測定、内容変化の計測間隔' showing measurement intervals for different ground conditions.

地盤計測項目の計測間隔... 注-1) 掘削台の掘削は、2004年度以降の掘削台での掘削を行う。

正

縦断面図



現場計測項目及び計測配置

Table with columns for measurement items (e.g., 縦断面計測, 断面計測) and their configurations.

Table titled '天橋台下・掘削台下測定、内容変化の計測間隔' showing measurement intervals for different ground conditions.

地盤計測項目の計測間隔... 注-1) 掘削台の掘削は、2004年度以降の掘削台での掘削を行う。

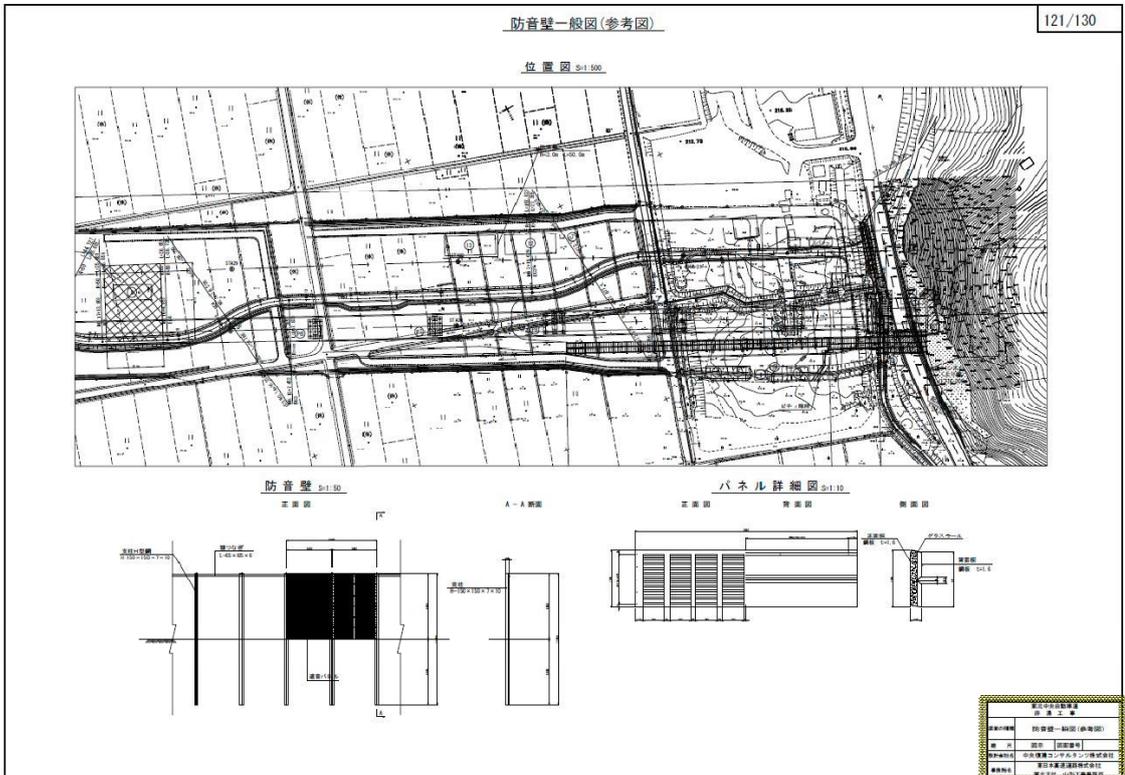
誤

Project information box containing details like '測量士' (Surveyor), '測量士補' (Assistant Surveyor), and '測量士事務所' (Surveying Office).

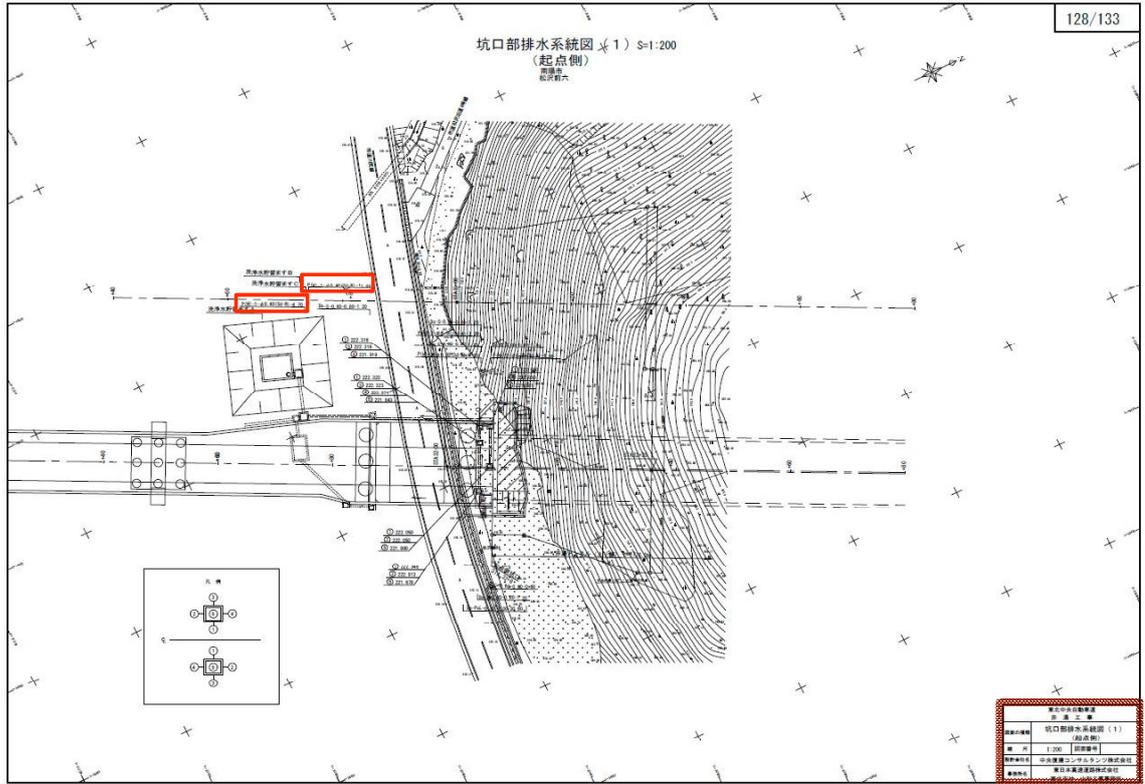
正

なし

誤



正



誤

